

# 新年のご挨拶

公益社団法人 大阪府栄養士会 会長 藤原 政嘉



明けましておめでとうございます。

会員の皆様におかれましては健やかな新年を迎えられましたことお慶び申し上げます。

平素は栄養士会に格別のご支援、ご理解をいただき、新年に当たりあらためてお礼申し上げます。

昨年は気候の変動からか、日本各地で自然の猛威に多くの人々が被災されました。心からお見舞い申し上げますと共に、今さらながらその脅威を感じ、JDA-DAT号の出番が無いことを願うばかりです。

本会は大阪府民の皆様の健康の維持・増進に栄養・食生活の面から援助する目的でホームページの定期的な改編や府民フォーラムの開催、栄養ケア・ステーションの開設など保健衛生の向上に寄与できる事業を展開しております。なかでも、管理栄養士・栄養士が専門職業人として他の医療従事者や国民の信頼を一層獲得するため、栄養学を基盤とした栄養・食生活マネジメントに関する知識とスキルの向上を図る「生涯教育」を毎月実施し、数多くの会員に参加していただいております。

さて、2020年、十二支の始まり、令和の年号で初めて迎える年。管理栄養士・栄養士にとっても色々なことがありそうです。

7月には東京オリンピック・パラリンピックが開催されます。スポーツファンのみならず国民全てが待ち望んだ祭典であろうと思います。これらの選手の栄養サポートに管理栄養士が活躍することは間違いないでしょう。是非頑張って“管理栄養士ここにあり”と、この機会をつかまえてアピールしてほしいものです。これに続いて「栄養サミット」が政府主催で開催され、(公社)日本栄養士会の中村丁次会長がこの企画・運営に重要な任務を任されており、我々会員も精一杯の協力と応援が必要であると思います。

また、8月22・23日には大阪(大阪国際会議場・グランキューブ)において栄養士大会・栄養改善大会が開催されます。地元開催であることから数多くの会員が参加することが望まれます。プログラムなど開催要領は追って発表され

ますが、例年、管理栄養士・栄養士にとって重要な情報が数多く発信されております。当会においても「生涯教育」の基礎分野の科目を是非組み込んで欲しいと要望を出しております。会員の皆様も8月の栄養士大会に参加する予定を年頭から組んで欲しいと思います。

本会をご周知のとおり会員の会費によって運営されておりますが、ここ数年、若い世代の新入会の減少、団塊の世代の退会などで会員数の微減が見られます。組織の強弱は会員数が左右すると言っても過言ではなく役員一同会員増対策に奔走しております。

しかし、近年は同業の仲間意識や先輩・後輩の意識の希薄さやITの発達により情報の取得は十分に可能になり、会員継続の価値観が薄らぎ、栄養士会会員という意識に変化をもたらせたように感じます。何れにしましても会員あつての栄養士会です。会員の皆様のご支援をいただき、一人でも多くの仲間づくりをしたいと思っております。

一方、栄養ケア・ステーションの活性化を図るため無料職業紹介所の認可を受け活動を始めました。今後、要求が高まるとされる「在宅栄養ケア」や「地域ケア会議」へ参画にも眼をおき一層の役割をはたして行きたいと考えております。

会員の皆様も栄養士会が開催する生涯教育、研修会など行事に積極的に参加していただき仲間づくりをし、情報・知識の獲得とスキルアップを図ると共に、当会の運営に厳しい評価をいただければ有難いと思います。理事一同は日配りとブレナイ会の運営に努力いたします。

今年「子年」です。「子=し」は新しい生命が種子の中に萌(きざ)し始める状態を表しているといわれています。また、「子年」の年に開業や新事業など事業拡大にいい年といわれています。

(公)大阪府栄養士会も栄養ケア・ステーション運営をはじめ、あらゆる場面での栄養・食生活改善事業に、今まで蓄えた管理栄養士・栄養士の力(生命力)を社会に向かって芽生えさせて行きたいものです。

最後になりましたが、会員の皆様のご健勝とご活躍を祈念しまして新年の挨拶とさせていただきます。